

各位



2022年10月28日

会社名：スターティアホールディングス株式会社

代表者名：代表取締役社長 兼 グループ最高経営責任者 本郷 秀之

(コード番号 3393 東証プライム)

問合せ先：取締役 兼 グループ執行役員 植松崇夫

(TEL：03-5339-2109)

第2四半期（累計）連結業績予想、並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年9月30日に公表いたしました2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想、並びに通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することをお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期の第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	9,585	620	690	464	53.11
今回発表予想	9,797	824	950	672	77.02
増減額	212	204	260	208	
増減率	2.2%	32.9%	37.7%	45.0%	
前期実績	6,991	127	271	394	39.87

2. 2023年3月期の通期連結業績予想数値の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	19,385	1,100	1,170	752	86.10
今回発表予想	19,597	1,304	1,430	960	109.97
増減額	212	204	260	208	
増減率	1.1%	18.5%	22.2%	27.7%	
前期実績	16,011	344	553	958	100.02

3. 修正の理由

(1) 2023年3月期の第2四半期（累計）連結業績予想について

2022年9月30日に公表した通り、当第1四半期よりITインフラ関連事業において営業の回転率が向上し、特にネットワーク機器商材とMFP（複合機）の販売が好調に推移いたしました。前回公表時点は速報値であり、更に顧客への納品検収等が好調に推移したことで売上高から全利益段階において増加の見通しとなります。また、全社共通費用における更なるコスト削減効果により販売費及び一般管理費が圧縮となる見通しです。

(2) 2023年3月期の通期連結業績予想について

前述（1）の通り、第2四半期（累計）連結業績期間までに売上高と全利益段階が大きく増加することが通期連結業績にも寄与する見通しとなります。

以上のことから、第2四半期連結（累計）業績および通期連結業績における売上高および営業利益、経常利益、当期（四半期）純利益の全利益段階において大幅に増加する見通しのため、当初の業績予想の上方修正を行うことといたしました。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上